

【大分類】補修・補強

【小分類】機能回復・向上

【作成日】平成29年11月1日

【Q-19】

支承の補修・取替はどのように行うか。

【キーワード】

耐久性向上、鋼製支承、ゴム支承

【A-19】

架橋当時は9連のPC単純合成桁であったが、車両の走行性の向上と伸縮装置から発生する騒音・振動の低減を目的として連結化が行われた。それに伴い、温度変化による水平力の低減と耐震性の向上を目的として、既設鋼製支承の水平反力分散ゴム支承への取替えを行った。車両を通行させた状態での施工、施工空間の狭い箇所での施工が必要となる。

施工例を以下に示す。

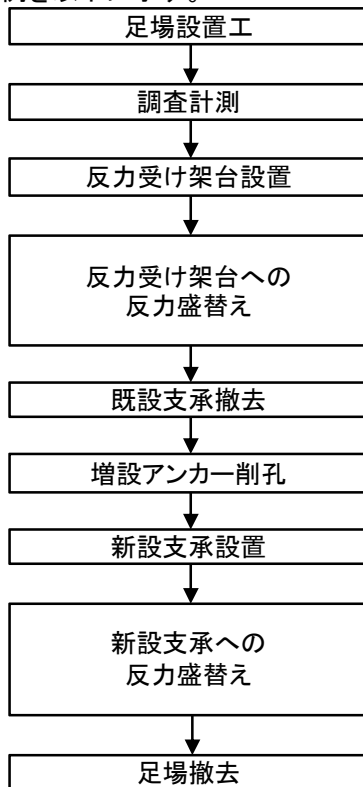


図-1 施工手順

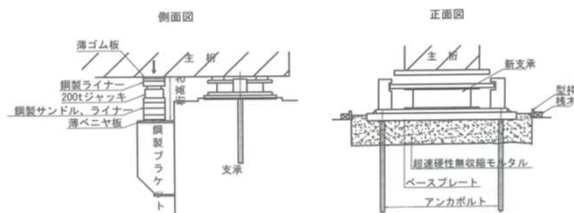


図-2 支承取替要領



写真-1 既設鋼製支承



写真-2 支承取替え



写真-3 水平反力分散ゴム支承

【参考文献】

PC構造物の維持保全-PC橋の更なる予防保全にむけて-:(一社 PC建協)  
改訂版 橋梁補修の解説と積算:(一財) 建設物価調査会